

麻溝地区 高齢者 かわら版

第6号

発行日 平成25年11月
 協力機関 麻溝地区自治会連合会
 麻溝地区社会福祉協議会
 麻溝地区民生委員児童委員協議会
 麻溝地区老人クラブ連合会
 発行元 麻溝地域包括支援センター
 印刷 タイヨー印刷株式会社

自治会から

安全・安心なまちづくりのために 防犯パトロールを行っています

麻溝地区では、防犯指導員や自治会関係者等、多くの方が参加し、犯罪の抑制、青少年の非行防止などを目的に、毎月1回夜間の防犯パトロールを実施するとともに、防犯灯のチェックなどを行い、犯罪のない明るい麻溝のまちづくりを推進しています。

こうした取り組みを定期的に行い、麻溝地区の住民のみなさんの安全・安心のまちづくりに対する意識の高揚を図っています。



問合せ 麻溝まちづくりセンター ☎042-778-1006

地区社協から

長寿フェスティバル開催される

10月6日(日)麻溝公民館にて、麻溝地区社会福祉協議会主催による『長寿フェスティバル』が開催されました。

80歳以上の地域の方々に多数ご参加いただき、オカリナ、南京玉すだれなどの催しのほか、作品展やサロンの紹介コーナー、模擬店などで楽しんでいただきました。毎年、皆さんが楽しみにされている歌謡ショーでは、おなじみの歌を合唱したり、手拍子したりと大変盛り上がりしました。

また、似顔絵コーナーでは、今年は美術大の学生さんにもご協力いただき、楽しい会話をしながら素敵な絵をたくさん描いていただきました。

また、来年、皆さんと長寿フェスティバルでお会い出来ることを楽しみにお待ちしております。



問合せ 地区社協事務局(麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

老人クラブから

麻溝地区老人クラブ連合会 会長の安藤正義様より相模原市老人クラブの活動について伺いました。相模原市老人クラブは今年で設立50周年を迎えます。老人クラブ会員数は、H25.4現在17,635人になります。



- またな活動として
- 老人クラブ全国一斉社会奉仕の日(9月20日)
 - ゆめクラブスポーツ大会(10月17日)
 - ゆめクラブ相模原グランドゴルフ(11月12日)
 - ゆめクラブ相模原作品展(1月23日~27日)
 - 囲碁大会(2月20日)
 - 麻溝地区老人クラブ会員交流会(3月18日)
※それ以外にもペタンク大会(6月)、芸能大会(6月)、ゲートボール大会(9月)等の活動もしています。

- 高齢者への支援
- 友愛活動
 - 88歳以上の方への記念品贈呈
- に力を入れ活動される等、心豊かな社会を目指して積極的に活動されています。
※活動にご興味ある方は下記までご連絡ください。

問合せ 相模原市老人クラブ連合会事務局 ☎042-769-9231

民生・児童委員から

竜巻と瓦と安救さん

今年は春から異常気象でジャガ芋はダメ、スイカはダメ、ナスは枯れ、かと思えばいったん雨が降れば、今まで見たことも無い「かんしゃく雨」。

これでもかと竜巻まで起きる始末。

そんな中ひとり暮らし高齢者等に配布している安心グッズ「安救さん」の点検に回って気がついたことがある。

気温32~33度を越す日が続いた夏、高齢者のほとんどがクーラーをつけていなかったことだ。

竜巻に飛ばされる瓦屋根、とはいえ暖気・冷気の遮断効果は先人の知恵として見逃せないものがある…。



問合せ 地区民児協事務局(麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

頑張っている高齢者

特集
第6回目



家族みんなが集う場所

ささげ せつ
捧 節さん(北里地区在住) 年齢99歳

次の誕生日までの日にちを数え…

7人の兄妹の6番目に生まれ、20年ほど前に新潟から引っ越し、相模原の娘さんご家族と一緒に暮らすようになりました。99歳の現在に至るまで『病気知らずの医者要らず』で元気に生活されていらっしゃるそうです。

今回のがんばっている高齢者の特集は、老人会からのご推薦の捧さんに取材に伺いました。

Q1 | お元気に暮らし続けることができるのは何か秘訣がありますか？

A 特別何も気をつけていることはないと思います。ただ、娘の作る毎日の食事をおいしくいただいて、とにかく何を食べてもおいしいんです。ひ孫の誕生会には食後のケーキもみんなと一緒に『別腹』でいただきます。それから、日常的にできる食器洗いは「やらせて」と言うようにしています。娘もできることは「やってもらう」という心つもりです。



Q2 | ふるさと新潟について

A みなさん雪がいっぱい降るでしょう？とおっしゃるけど新潟市内は海に近いのでそんなには積もらないんです。日本海で獲れたてのお魚はおいしいですよ。水もきれいでもとてもおいしいの。「母は郷土料理を作るのが上手でした。」と娘さん。

Q3 | これからの暮らしについて

A 100歳を迎えるけれど年齢を気にせず、特別なことをするのではなくこれまでどおり家族に感謝しつつ生活していきたいです。

取材を通じて…ご家族は捧さんのことを「ばんちゃん」と呼ばれるそうです。元気な曾孫さんとボール投げをしてみたり、愛犬とともに昼寝をしてみたりとご家族皆さんが、

ばんちゃんの部屋に集まります。特別なことをするのではなく一日一日を大切に積み重ねてきたお姿に誰もが心惹かれ、時間はその外側で流れてきたのではないかと感じました。

地域包括から

麻溝地域包括支援センターは、麻溝地区の高齢者の相談窓口です。今後も地域に根差したセンターとして関係機関との連携を図りながら事業展開を行います。

【家族介護者会】

介護されている方のリフレッシュを目的として大正琴を聞きながら介護について話し合いを行います

実施場所 相陽台ホーム
実施日 11月26日(火)
時間 14:30～16:00
対象者 現在介護をしている方、今後介護をするかもしれない方



【介護予防教室】

4種類の体力テストを行い、自宅でも簡単に取り組める体操を学習します。

実施場所 麻溝公民館
実施日 12月19日(木)
時間 13:00～14:30
(受付12:30)
対象者 おおむね65歳以上



申込・お問合せ 麻溝地域包括支援センター ☎042-777-6858